



60秒編集室 / PRACTICAL KIT

AIショート動画 はじめの1本キット

ツール選びで止まらず、15秒・3カットの1本を完成させる。

GUIDE + EXCEL

MODEL-AGNOSTIC

このキットで完成するもの

- 15秒・3カットの企画と絵コンテ
- モデルが変わっても使える指示文の設計
- 生成回数・採用理由・実質原価の記録
- CapCutで仕上げ、書き出した最初の1本

対象

AI動画を使いたい、何から始めればよいか分からない方

ゴール

15秒動画1本の完成を目指す。所要時間は環境・試行で変わります



このキットの使い方

PDFで順番を確認し、Excelの黄色セルを埋めます。モデルの操作画面は変わっても、企画・生成・採用・仕上げ・原価の順番は変わりません。

01

企画を15秒に固定

誰に何を伝えるかを1文にし、縦型9:16・3カットに絞ります。

02

1カットずつ生成

一度に完成動画を狙わず、採用できる素材だけを保存します。

03

CapCutで仕上げ

長さ、文字、音量、色、書き出し形式を人が整えます。

04

数字を残す

生成回数、採用数、費用、確認時間から実質原価を計算します。

最初の完成条件

縦型9:16／15秒／3カット／伝えることは1つ／MP4で書き出す



AIと人の役割を分ける

AIだけで完成させようとする、文字・事実・権利・納品形式の確認が抜けます。素材生成と最終判断を分けます。

工程	AIに任せやすい	人が決める・確認する
企画	案、構成候補、言い換え	目的、対象、事実、ブランド
生成	背景、動き、仮素材	入力許可、採用、破綻、規約
編集	文字起こし、無音検出	テンポ、文字、音量、違和感
公開	説明文の下書き	権利、媒体仕様、最終責任

時間を記録する4工程（所要時間の保証ではありません）

- 企画：目的・長さ・3カットを決め、かかった時間を記録する
- 生成：待ち時間・再試行を含め、各カットの時間を記録する
- 編集：使える編集ソフトで長さ・文字・音を整える
- 確認：書き出した動画を最後まで再生し、必要なら修正する

止まったら削る

機能を増やすのではなく、カット数、人物数、動き、背景情報を減らします。最初の1本は作品集ではなく、工程を1周する練習です。



15秒企画を1文で決める

「誰に」「何を」「どう感じてほしいか」を決めます。1本の中に説明、比較、販売、採用を全部入れません。

企画の1文テンプレート

[対象] が、[場面] で、[主役] の [変化・動き] を見て、[感情・行動] になる15秒動画。

例：カフェ新商品の告知

仕事前の20代が、朝の窓辺で湯気の立つ新作ラテを見て、落ち着いた気分になり、発売日を覚える15秒動画。

企画を小さくする5つの質問

- 主役は1つか。人物を出すなら1人か
- 伝えることは1つか。価格と機能を同時に説明していないか
- 場所は1〜2か所か。世界観を広げすぎしていないか
- 15秒で見せられる動きか。会話や物語を詰めていないか
- 最後に何を残すか。ロゴ、結論、行動のどれか1つか

Excelで入力

「15秒企画」シートの黄色セルへ、対象・目的・主役・場所・最後に残すことを入力すると、企画文が自動で組み上がります。